

**FPUAA** No.37

福岡県立保母養成所  
福岡県社会保育短期大学  
福岡県立大学

福岡県立保健婦養成所  
福岡県立公衆衛生看護学校  
福岡県立看護専門学校

現在会員数15,080名

# Fukuoka Prefectural University Alumni Association



令和7年(2025)3月17日に273名の卒業生が同窓会の仲間に入りました



令和7年(2025)8月31日に総会・講演会・懇親会が開催されました。

# 会長挨拶

会長 野口久美子  
(福岡県立看護専門学校 保助科2期)

## 酷暑の中参加、ありがとうございました。

令和7年8月31日、第31回福岡県立大学同窓会総会・懇親会をリーガロイヤルホテル小倉で開催いたしました。暑い暑い夏が終わらず、酷暑の中参加いただき、誠にありがとうございました。当日一体、何人参加してくださるのか、前日は眠れない夜を過ごしました。お元気そうな同窓生の皆さんの笑顔が会場一杯にあふれ、あっという間に何十年前の若かりし頃の学生にタイムスリップしていました。

今回の総会は、多くの課題を抱え、幹事会、四役会で何度も協議を重ね様々な提案をいたしました。まずは会費納入率が悪く、新年度予算も組めるかどうか頭を悩ました。当日の懇親会参加費を前回並みの補助をしたかったのですが、物価高騰の中大変心苦しい思いで一杯です。特に遠くから参加していただいた同窓生の皆さんには多大なる出費だったと思います。

今後の同窓会のあり方も含めて、同窓会会則を改正し、幹事に、新たに福岡県立大学在学学生の中から各学年ごと各2名を上限に参加していただき、若いフレッシュな学生さんの意見が沢山聞ける幹事会にし、学生時代から同窓会との交流を深めて頂きたいと願っています。大きな改革の一歩になればと期待しています。又、特別会計も以前から意見がでていましたが、今年度より一本化し、福岡県立大学同窓会特別会計基金に関する規定を新たに設けました。議事もスムーズに進行して次のビジョンに向けて、今総会は新たにしっかりと歩みだした感を痛切に感じた一日でした。なお、当日参加できなかった同窓生の方々から沢山のご意見や質問がよせられましたので、改めて文書でご回答いたしますので、よろしくお願ひします。

講演会では、福岡県立大学副学長の尾形由起子先生に「『自分らしく生きる』を支える公衆衛生看護活動を考える」と題してご講演頂きました。改めて自分らしく生きるとは、自分らしく死ぬことだと考えさせられました。どんなサービスが整えば、自宅で最期を迎えることができるのか、元気なうちから地域の社会資源を見て回り、納得して、私が住んでいる地域で、私のことは私が決めるという強い意志をもって最後の章を生き抜きたいと思いました。結びに、同窓生の皆さんが熱中症にも感染症にも負けず、次回同窓会総会で懐かしい再会を果たし、楽しく炭坑節を一緒に踊れることを、心より願っています。

# 副会長挨拶

副会長 杉本眞佐子  
(福岡県立保母養成所15期)

## 「季語」の扱いへの想い

秋桜や稲穂の便りが届き、少しは秋らしい景色が見られるようになりました。

同窓会会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。酷暑の夏でしたね。エアコン無しでは暮らせない生活に慣らされてしまいました。

令和7年度の福岡県立大学同窓会総会は、空調設備の充実したホテルで開催され、快適な中で、粛々と議事進行がなされました。

副学長の尾形由起子先生の研究と実践活動の講演があり「『自分らしく生きる』を支える公衆衛生看護活動を考える」との演題でした。

「人生100年」と言われたしての令和の時代、先生の講演を、興味深く聞かせてもらいながら、満100歳となった大正生まれの母が、その母、つまり私の祖母を介護していた時、「白髪頭が、白髪老人を介護している」と笑っていたことを思い出していました。

その母も77歳の私に介護される身となって、老々介護とは言いたくないけれど、次には私が支えられる対象者となることを深く感じました。「少年老い易く学成り難し」です。いつのまにか「生命保険」は「死亡保険」となって加入の宣伝がテレビに映り、素肌美化粧品の宣伝より、今はお墓の宣伝。

こんな時間にテレビを見る人達は誰、私達？すっかり、データ化され、何時の時代でも大きく商いの対象となっている団塊の世代です。

講演での「自分の人生の最期まで捉え、生き抜けるようにする」との尾形先生の研究目的と意義に、心強さを感じ、同窓会総会を県立大学らしく、格調高く終えることができました。

今年は経験したことのない日中の最高気温40.0度などの記録的な暑さの日が続きましたね。

田舎暮らしの私には、寒さ対策の方が重要で、薪ストーブを設置している暮らしに、今は、言葉にするのも暑苦しい「薪」ですが、出番があるのでしょうか。

「春夏秋冬」と四季の移ろいを楽しむ優雅さは日本ならではの楽しみですが、季節は「夏」と「冬」だけになってしまうのではないかとの話に、「季語」などの扱いに悩むだろうなんて悠長なことを言っただけに、はいられないかもしれないけれど、そんな悩みですむくらの暮らしであってほしいと願っています。

「暑さ、寒さも彼岸まで」と衣服、食物を調整し、暮らしを考えてきた先人たちの知恵に、学びながら、

生活スタイルを整えて、自分らしく生きていきましょう。  
皆様、またお逢いしましょう。

副会長 村島京子  
(福岡県社会保育短期大学保育科11期)

## 「ワンヘルス」って何？ ～人、動物、それを取り巻く環境の健康はひとつ～

私とワンヘルスの出会いは、一昨年(2023年)の総会での野口会長の講話を初めてお聞きし、その後、昨年10月20日(日)遠賀川河川敷講演・直方市庁舎1階、8階で開催されたワンヘルスフェスタ2024in筑豊でした。ワンヘルスって何だろうと思いつきながら参加しました。高校生による野菜、ジャムなどの生産物販売やSDGs新品衣料品・手作り小物販売、ワークショップやワンヘルス動物園。短大生による保護犬・保護猫との触れ合いとワークショップ等々。そして、ワンヘルスマスター佐々木理恵さんからワンヘルスについて学ぶことが出来ました。

動物から人へ、人から動物へ伝播(でんぱ)可能な感染症(人獣共通感染症)は、全ての感染症のうち約半数を占めています。また、抗菌薬の不適切な使用を背景とした人、動物、食品、環境等における薬剤耐性(AMR)を持つ細菌の出現が、国際社会で大きな課題となっている中、人や動物の健康と、それを取り巻く環境を包括的に捉え、関連する人獣共通感染症などの分野横断的な課題に対し、関係者が連携して取り組む概念を「ワンヘルス」といいます。新型コロナウイルス感染症を機に、生態系、動物、人間、この3つの健康をつなげたものとする考え方が、医療の歴史と共に伝えられてきましたが、きっかけは、1998年マレーシアで発生したニパウイルス感染症。野生のコウモリが宿主とするウイル

スに感染した家畜のブタから、人に感染が広がり、致死率30%、100人を超える犠牲者を出した感染症です。

近年、世界各地で発生している異常気象や大災害。また、新型コロナウイルス感染症や新型インフルエンザ、鳥インフルエンザなど、動物に由来し、人への感染力を獲得した「人と動物の共通感染症」は世界保健機構(WHO)で確認されているものだけでも200種類以上あるといわれ、過去にもパンデミックの危機に直面し、莫大な被害に見舞われ、私たちの想定を超えた出来事が起こっています。

このような時代において、ワンヘルスの考えを取り入れた教育を行うことは、私たちの命や健康に影響を与える地球全体の課題を解決する上で有効であり、今日の教育が目指している「持続可能な社会の創り手の育成」、「ウェルビーイングの向上」につながっていきます。

小学校、中学校、高等学校と、県内の児童生徒の教育が始まっています。

新たに、幼稚園、認定こども園、保育所等におけるワンヘルス教育を推進するため、園児がワンヘルスに興味・関心を持てるよう、取り組みが始まりました。

## 6つのワンヘルスのレンズ (僕たち、私たちにできる事)

### 1. 病気から体を守る

\*野生の動物には近寄らないようにして、手洗いうがいを続けよう。

### 2. 薬で病気を退治する

\*薬は、お医者さんから言われた通りに、正しく飲むことが大切。

### 3. 地球を守る

\*使わない電気は消す、水を大切に使う。

### 4. 動物と仲良くする

\*動物のことをよく知り、動物(ペット)を飼う時には、飼い方を知る。

### 5. 元気に生活する

\*よく食べて、しっかり体を動かして、たくさん寝ること。

\*動物や植物と触れ合うこと。

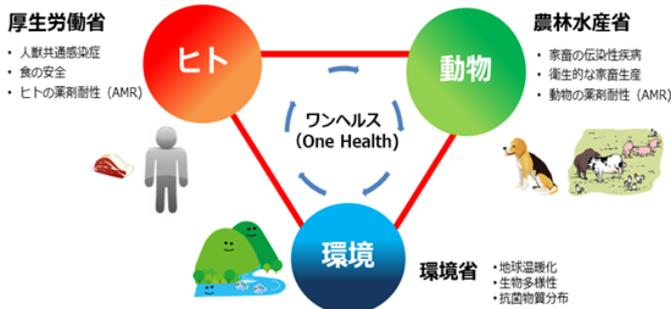
### 6. 食べ物を大切にする

\*きれいな土や水で野菜やお米を育ててくれるから、安心して食べることができる。ありがたいの気持ちを忘れずに食べよう。

人と動物と植物たちがみんな元気に幸せに暮らせるよう、新型コロナウイルス感染症等、目に見えない敵に怯えるような生活は二度としないためにも、ワンヘルス(人の健康・動植物の健康・環境の健全性)

### ワンヘルス (One Health)とは？

- ヒトと動物、それを取り巻く環境(生態系)は、相互につながっていると包括的に捉え、ヒトと動物の健康と環境の保全を担う関係者が緊密な協力関係を構築し、分野横断的な課題の解決のために活動しているという考え方。
- 人獣共通感染症対策や薬剤耐性(AMR)対策などでワンヘルス・アプローチが必要。



#### 【厚生労働省の取り組み】

人獣共通感染症：医師会、獣医師会と連携して毎年シンポジウムを開催  
薬剤耐性(AMR)：「ワンヘルス動向調査報告書」を毎年公表

を推進し、こども園でも子どもたちと一緒にできる事を考え、出来ることを増やしていこうと思います。



副会長 郡谷忠士  
(福岡県立大学 社会福祉学科1期)

## 地球温暖化は誰のせい？

近年の夏はとても暑いです。ちょっと調べてみました。1980年の筑豊地方の最高気温は、32.1℃。あの頃は、「こんなに熱いのか」って思っていたのですが、今思うと、少し涼しいくらいの気温です。近年は、雨の降り方も線状降水帯が発生したりで、ひどいことになっています。これらの気候変動は地球環境の変化を露骨に表してるのかもしれませんが。

これは誰のせいでしょうか。CO<sub>2</sub>が原因の一つなのは、おそらくそうなのでしょうけれども、誰のせいでもないのかも、と思っています。さらに、これを単純に悪化というのか、については微妙な所です。人間にとっては、とても厳しい状況になってきていますが、地球的にはどうなのでしょう？

実は地球はなんとも思っていないのかもしれませんが。地球の何十億年という経験からすると、この温度変化くらいの変化は過去にもあったのかもしれませんが。時に巨大隕石による氷河期があったり、いろんな時代を経過してきたんだと思います。

でも、まだ地球は回っています。そのうち、太陽も燃え尽きるそうですが、何故か、理由はよく分かりませんが、絶妙にバランスを保っているんだと思います。夏と冬、昼と夜、貸方と借方。わたしたちが望まずとも、1日1日が過ぎていきます。

いずれにしても、地球の温暖化を止めるような得策もないのでしょうか、あったとしても、ほとんどの人が自分の身を切って取り組まないでしょう。

この世の中、ニュースを見てみますと、戦争、詐欺、飲酒運転など、心が落ち込むことも多く、もっと楽しい情報を流してくれれば良いのになって思います。

最後になりましたが、一度きりの人生、笑顔を忘れず、楽しく過ごしていきましょう。



## 四役・監査紹介

会長 野口久美子  
(福岡県立看護専門学校保助科2期)

副会長 杉本眞佐子  
(福岡県立保母養成所15期)

副会長 村島京子  
(福岡県社会保育短期大学保育科11期)

副会長 郡谷忠士  
(福岡県立大学社会福祉学科1期)

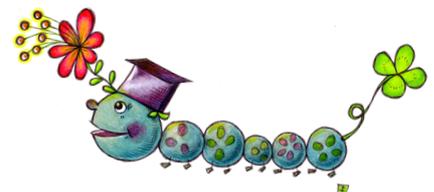
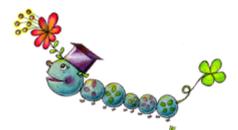
会計監査 石本光輝  
(福岡県立大学人間形成学科2期)

会計監査 永井尚子  
(福岡県立大学社会福祉学科2期)

## 第31回福岡県立大学同窓会総会



左から  
副会長 郡谷忠士  
会長 野口久美子  
副会長 杉本眞佐子  
副会長 村島京子



# 第31回同窓会総会

## 令和7年8月31日(日)

第31回福岡県立大学同窓会総会が、リーガロイヤルホテル小倉（北九州市）で開催されました。

参加者76名：保母養成卒7名、社保短卒35名、県大卒名3名、保健婦養成卒0名、公衛看卒0名、県看卒25名、在学生5名、事務局スタッフ1名でした。

※総会議題につきましては7月発行の総会案内に同封していますので、そちらを参照してください。

総会司会の井手本麻美さん（県大27期）の進行のもと総会が始まりました。野口会長の挨拶のあと、大瀬瑞穂さん（社保短13期）が議長に選出され議題審議が行われました。

### ■議題審議■

議題①令和5年度・6年度 事業報告  
杉本副会長より事業報告

議題②令和5年度・6年度 決算報告  
郡谷副会長より報告と特別会計について説明

議題③令和5年度・6年度 会計監査報告  
石本幹事より監査報告

議題①②に対しては質問がありませんでした。  
議題①②③は一括採決の結果、承認されました。

議題④役員承認 事務局より提案  
令和7年度・8年度役員に以下の方が選出され、承認されました。

会長：野口久美子

（福岡県立看護専門学校保健婦助産婦科2期）再任

副会長：杉本眞佐子

（福岡県立保母養成所15期）再任

副会長：村島京子

（福岡県社会保育短期大学保育科11期）再任

副会長：郡谷忠士

（福岡県立大学社会福祉学科1期）再任

会計監査：

石本光輝（福岡県立大学人間形成学科2期）再任

永井尚子（福岡県立大学社会福祉学科2期）再任

議題⑤令和7年度・8年度事業計画案  
杉本副会長より提案説明

議題⑥令和7年度・8年度予算案  
郡谷副会長より提案

議題⑤⑥に対する質問はなかったので、議題⑤⑥は一括採決の結果、承認されました。

議題⑦同窓会会則改正案審議案  
村島副会長より説明

議題⑧福岡県立大学同窓会特別会計基金に関する規程案  
郡谷副会長より説明

議題⑦⑧について会場からの質問はありませんでした。

議題⑦⑧について、総会参加票に質問がありましたので、郡谷副会長が説明しました。

質問は次のとおりです。

議題⑦について

- ・在学生とのつながりを深めることに異論はないが、会費増額のためであれば反対。
- ・特別会計からの支出もやむなしと考える。
- ・在学生の中から幹事を互選するのはどうかと思う。つながりを求めるのであれば在学生との交流をしたり、勧誘するタイミングや啓発の方法など検討することが大切であると思う。
- ・在校生の中から2名を限度の選出とあるが選出方法は？
- ・現在、卒業時に同窓会加入と会費納入をすすめているが、今後の方針は？
- ・議題⑦を通す前提として会則の構成会員について改正は必要ないか？

議題⑧について

- ・基金の目的「財政基盤の強化と社会貢献」とあるが、社会貢献とは何を指しているのか。
- ・基金の管理、運営を会長、副会長の2名で全てを行うのはおかしい。
- ・特に管理運営は明確にしてもらいたい。

以上の質問について次のとおり説明しました。

議題⑦に関して

- ・在学生からは入学時に同窓会入会金として10,000円をいただいています。但し任意です。年々同窓会への入会が減少しています。
- ・在学生は元々準会員となっています。
- ・学生を幹事にするのは議論されてきたことですが、県大卒業生の会費の納入率が低いことや、今回の総会の県大卒業生の参加の低さ（県大卒業生の参加は3名）からみてもわかるとおり、今後はつながりを深める目的で在学生を幹事にするのは、幹事会でもやむなしという意見が多くありました。
- ・選出については、自治会や秋興祭実行委員会から推薦してもらって決めることにしています。

議題⑧に関して

- ・社会貢献については、大学の増改築時に何らかの機材を寄付することや（2003年に講堂の音響施設の補助として難聴者のための補聴支援システムを寄

贈) 災害時に見舞金を出すことなどを考えています。

・基金は会長1名と副会長3名で管理運営を行います。またその執行に当たっては予算にかかわる案件ですので総会に諮って実行します。

以上の事前の質問に対する郡谷副会長の説明に対し、会場からは質問等はありませんでした。

議題⑦⑧は一括採決の結果、承認されました。



司会：井手本麻美さん



議長：大瀬瑞穂さん



会計監査：石本光輝さん

## 講演会

令和7年度  
福岡県立大学同窓会総会

「自分らしく生きる」を  
支える公衆衛生看護活動

福岡県立大学  
尾形由起子

尾形由起子先生  
福岡県立大学 副学長

テーマ

「自分らしく生きる」を支える  
公衆衛生看護活動を考える



超高齢多死社会において、最期まで「自分らしく」生き抜くための支援についての研究および実践活動についてお話しさせていただきました。わが国の死亡場所は、現在、在宅死は全体の12~13%です。本課題について、平成20年当時の福岡県は在宅看取り

率が低く、麻生知事は、県民は死に場所を選べないのではとおっしゃいました。療養場所の希望として、治る見込みがなければ、8割が自宅をと希望しており、その内8割が現実難しいと答えています(県民モニター調査)。この現状に対し先ず、在宅看取りを行った家族介護者8名へインタビューをしました。その結果「在宅看取りの実現する因子」を探り、在宅に帰る前提として、普段からの家族の中で意思決定しておく必要がありました。【かかりつけ医の支援の獲得】【訪問看護師の支援の獲得】する知識をもち、【配偶者として在宅看取りを引き受ける自発的行動】や【在宅看取りに向かう負担感限界範囲の拡大】させ、在宅医療・福祉の関連チームに支えられ療養の見通しをたてていました。介護者自身は【残された命で本人の望みを実現】させたいという思いを持ち続け看取られていました。この内容を多職種に、住民にどのように意識し行動してもらえばよいか聴き、終の棲家座談会を開始しました。会は、地域包括支援センターの保健師、ケアマネジャーや訪問看護師らと企画、運営しています。この教育的支援を重ねてみますと、「自分らしく」生きるには、先ず、在宅緩和ケアや在宅での看取り等知識をもち、自分事として捉え最期を選択することが可能と自覚して頂く必要があります。しかし、孤立・孤独に陥っている人は、自分事の段取りができない状況にあります。地域の中で、繰り返し人々が対話できるよう関わり、社会的つながりを強化する必要があります。どこに暮らしていても、「自分らしく」最期を迎えることができるよう、地域包括ケアシステム構築のキーパーソンとなり、地域のあらゆる資源情報を集約・配分・翻訳・個別化するプロセスを展開することがとても大切な仕事になっていると考えます。最後に、このようにお話しさせて頂く機会を頂戴し、感謝申し上げます。福岡県立大学同窓会が益々発展することを祈念しております。



講演会の感想は  
P10~12を  
ご覧ください



# 懇親会



懇親会司会  
秋興祭実行委員長  
吉塚蒼真さん



♪乾杯♪

野口会長の乾杯の音頭で  
懇親会がスタート。  
リーガロイヤルホテル小倉の  
懇親会会場で先生、卒業生、在学生  
が歓談しながら会食を行いました。

♪乾杯♪





会場全体で鳴子炭坑節



同期でテーブルを囲んで





野口会長より  
秋興祭実行委員長へ  
助成金50,000円贈呈



当番期の方々よりご挨拶



保母養成所13期  
中村信子さんによる  
ヨーヨーお手玉披露で  
会場は大盛り上がり!!



社保短13期植野俊司さん  
よりきれいな貝殻の  
プレゼント



2026川渡り神幸祭カレンダー争奪ジャンケン大会



社保短8期  
古希を迎えて



# 総会・懇親会全体評価

## ◆同窓会総会について

①大変良かった 15 ②良かった 25

③ふつう 6 ④悪かった 0

- ・スムーズな進行でよかったです。
- ・お世話になるばかりです。同窓会のますますの発展を願っております。
- ・特別会計の件、役員選出の件が解りました。
- ・各役員の方々の挨拶に期待より感謝いたします。
- ・事務局員の方の近況 元気でいられる 素晴らしい。
- ・「私に通ってきた道」が振り返る大学です。嬉しいです。
- ・議長さん、四役の方々のすばらしい話術に感動しました。
- ・県立大学の学生さんへの同窓会参加の意義を深められることが課題だと理解した。
- ・思ったより出席された方が少なく残念です。しかし、総会の内容はとても良かったです。何でも話せる雰囲気は最高ですね。
- ・今後、同窓会と在学生が幹事として話し合いをしていけたらいいと思います。
- ・議長の進行が特にスムーズで、ユーモアもあって大変良かったです。
- ・途中からの参加でしたのでほとんど終わってしまいました。前回の同窓会に参加して、手紙の交換など出来ていたの、その方と会いたいなあと考えて参加し、出会うことができ、感動しました。ありがとうございました。
- ・経済的に厳しい中で、お疲れさまでした。
- ・総会の議題については詳細に説明してくれたので、出席をしてよくわかりました。総会後の意見交流がとても新鮮で、さまざまな分野での活動や現状などとても有意義な時間ができて、出席をしてとてもよかったです。
- ・沢山の意見を期待したが、意見がでなかったが、新役員紹介の場で、会場から意見が沢山出て、情報を共有することができて雰囲気も和やかになり良かったと思う。
- ・丁寧に報告されています。自宅に持ち帰り、再度、読ませて頂きます。
- ・テキパキとスムーズに議事進行されて良かったと思います。
- ・議事がスムーズすぎた？が、後半の情報交換ができて良かった。個人情報、同意を得て、可能な限りオープンにさせていただけるとつながりやすいと思う。
- ・参加者が思っていたより少なかったことが意外で残念でした。前回参加した友人等に声かけをしましたが、自分の身の回りに起きることに興味がいき断られました。もっとしっかり私自身が誘いの意識を

持つことが重要だと思いました。この同窓会総会は、本当に大切な消滅してほしくない総会だと思います。

- ・会場からの意見もありよかったです。
- ・役員の方や事務局の方に大変お世話になります。次回も総会に楽しみに参加します。
- ・同窓会四役の役員さんをはじめ、事務局の方々のことも知ることもでき、とても良かったです。ご苦労も多いと思いますが、よろしくお願いします。応援しています。
- ・思ったより意見が少なく、早く終わったので良かったのかわかりませんが、四役や事務局の方々の話がゆっくり聞けて良かったです。同窓生のさまざまな話も聞けて良かった。
- ・特別会計がこれまで3つの会計に分かれていたのが、今回、いっしょになって良かったと思います。基金として、有効な使い方ができるようにと願っています。
- ・役員の方、事務局の方 ほんとにありがとうございます。
- ・総会がスムーズに進行し、時間に余裕ができましたね。その為、議題のみにかかわらず、昔なつかしい話まで出てきて、面白かったです。堅苦しい話ばかりでなくよかったです。
- ・今後の同窓会の件 安心できました。ありがとうございます。
- ・役員の皆様に感謝いたします。
- ・情報交換ができて良かった。もっと学校の状況を聞ければ良かった。
- ・とてもスムーズに進行した。わかってもらえているのが前提にはなるが、議長のうまい補足もあり、とても良かったと思う。
- ・スムーズで良かった。
- ・県立大学卒業の若い方の参加が大きな課題となっていること。県大卒業生の同窓会参加の状況など具体的に総会でも提示していただき、問題意識を共有してはどうでしょうか。
- ・会費納入状況について 県大の2%の現状把握が必要かと！その他も幹事が声かけをして納入率を上げたいと思います。
- ・この会に出席をすると、久々に会える同窓生や他の同窓生とのかわりができて、次回も出席をしたいと思えます。
- ・駅からスムーズに会場にたどり着けるので良かったです。

## ◆講演会について

①大変良かった 26 ②良かった 18

③ふつう 2 ④悪かった 0

- ・終末期という誰もが訪れることだけれど、普段なかなか考えないテーマについて考えることができてよかったです。

・病院勤務時は在宅の方が良い患者様を何名も見て来ましたが、その時のご家族の年齢や仕事、家庭環境等にて、スムーズに受け入れられない時期等の理由があったと今になってつくづく感じます。仕事を辞めて、母を看取りましたが、丁度の家庭環境だったと思っています。本日のテーマ、私事として理解を深めました。社会を取り巻くシステム、どうぞ頑張られて下さい。有りがとうございました。

・介護の現場で働いておりますが、色々大変なことがあり、勉強させられました。内容的にはむずかしいと感じました。

・「保健師教育の技術」の概念 よくわかりました。ありがとうございました。

・70代となり仕事もやめ、地域ボランティアをしている中、高齢者一人暮らしの見守りで、看取りは考えさせられます。自分自身も含め、今回の講演が地域でも聞く事が出来たらと思いました。とても云いお話 ありがとうございました。

・私も自宅で最期を迎えたいと思うので、準備していきたい。その為には、認知症にならない様に願っています。

・尾形先生の素晴らしいお話を聴かせて頂く機会を得て、大変感銘しました。

・とても勉強になりました。いい講演会だったと思います。少しでも地域の中に、このお話で得たものを広めたいと思います。

・身近な内容で、これから必要になってくるであろう話でとてもよかったです。

・父と母の介護を終えた今、毎日振り返っております。看することはできたけど、最後は精神的にまいりました。今も、カウンセリングを受けております。そこまですべきなのか、むずかしいです。人は長寿ではなくいかに生きるかだと思います。ただ、情報をどうとらえるか 人にとっては良くて私にとっては良いとは言えない。

・生きることは死ぬ事…どう生きてどう死ぬのか考えていた時期で本当に良い講話でした。ありがとうございました。姉が訪問看護をしていますので、話してあげようと思いました。私自身の死のむかえ方など、ほんとうに考えさせられました。感謝です。

・質問の時間がほしかった。「自分らしく生きる」の中の自分からの発信を聞きたかった。

・実母が100才を過ぎ、今、先生のお話を聞き、心に残りました。直面にしている問題です。95才位まで自分のことは自分でできていた母ですが、少しづつできなくなりました。ボケてないだけに大変です。本人もできないことに悩んでいます。長生きするのも大変なこととしみじみ考える今日です。

・これからの自分に人生にとって、重要なテーマであり、興味深く拝聴しました。地域で出来る役割がまだまだあります。頑張りたいと改めて思いまし

た。

・現代社会の問題を映しながら、わかりやすく講演してくださり、とても参考になりました。地域の中に広げていきたいと思います。

・どんな場所でどう死ぬか 自分の今後をみつめたいと思いました。

・誰もが経験する事案を話され、聞き入りました。ありがとうございました。

・身近に感じられる内容で、とても参考になる考え方を教えていただいたと思いました。

・最後まで自分らしく生きる、またそれを支えるために取り組んでいることが理解できた。自分の地域で在宅療養できるのか、その方法などを知り(学び)、地域に口コミで貢献したいと思った。

・地域の保健師が増えますように！尾形先生 今後も頑張ってください。

・公衆衛生とは何ぞや…少しわかった気がする。

・講演会からの参加でした。初めての参加でしたが、久しぶりに貴重なお話が聞けて良かったと思います。早速、家に帰り着いたら、主人にどう生きたいか…訊ねてみたいと思います。

・今日の尾形先生の話を知りたいと思います。

・看護を学ぶ4年制大学が増え、私が保健師になった時代と大きく変化していることを感じています。その中で、地域の中での保健師活動を懐かしい思いで思い出させて頂きました。

課題は多くありますが、院としての学び、活動の大きさを改めて感じました。ありがとうございました。

・よくわかりました。身近な問題だと改めて実感しました。

・介護とは後悔することばかりだと思います。あれもすれば、これもすればと!!2度目の脳梗塞のあと、医療的ケアが受けられる施設に入所している94才の母をかかえています。知識を得るには遅かったなあと思いながら、自分のこれからのこととして、考えていきたいと感じました。

・家で読み返し、しっかり考えてみたいと思います。

・公衆衛生のお話が聞けて良かったです。

・自身の問題に近づいた演題でした。

・途中からだだったので残念！

・地域で話し合いができていことに感心しました。自分の周りの人に伝えていこうと思います。

・身近な問題 7月に 嫁の父親を在宅で送りました。ありがとうございました。

・自分らしく生きる 一人暮らしで周りの人にどう伝えるか 何を書面で残しておくかの必要性。保健師として地域に居る人に一人一人がどのような死の方を選ぶか それに協力できるように努めてゆきたい。

- ・看取りの問題は施設の部分にもあり、なかなか進まないと思います。
- ・78才の両親がいます。まさにこれから直面するであろう問題。遠方にいる自分がどこまでできるか、当人がどう思っているのか、残された時間はまだありそうなので、とことん話していこうと思う。
- ・勉強になった。知らない事だらけだった。
- ・自分自身の死に場所について考えさせられた。
- ・ギリギリまで在宅介護をしたが、母には良かったが、では私はとなるとその介護を家族にしてほしいとは思わない。できる限り家では暮らすのが、あと、介護が必要となれば、家族の負担が重くなるようであれば、施設に入ろうと思っている。今、介護を終えてお年寄りを見ると、父母を思い出し、何かしら心のこもったさもない声かけをしようと実行しているところです。保育士をしていたので、排泄介助はなんのことなくできた。食事も離乳食を作ってきたので老人食もでき、補うために大人のミルクやたんぱく質なども理解できました。家に来た友達から、「もう少し早く施設に入ればよかったね。」と初盆の時に言われた。私は長く生きればよいとは思わない、家で自分の暮らしができれば、少し寿命が短くなくても良いと思う。今、思うことは今の1日1日を大切に生活し、長生きしようとかはありません。
- ・公衆衛生看で地域でやられている看護の事がよくわかりました。
- ・講演がよかった。

## ◆懇親会について

懇親会について率直なご意見をお聞かせください。

- ①大変よかった 31      ②よかった 13  
 ③ふつう 1              ④悪かった 0

- ・食べる時間が充分に有って良かったです。また、鳴子炭坑節で良い運動が出来ました。
- ・料理がよかった。
- ・社保短8期で大勢で大変お世話になりました。この機会だからこそ集まったのではないかと思います。ありがとうございます。感謝しています。
- ・楽しかったです。
- ・手作り感があって良かったと思います。
- ・同期以外の同窓会メンバーに囲まれて楽しく過ごすことができました。
- ・会場の雰囲気や居心地良かったです。
- ・同期同窓会をしたため、同じ席を確保したので昔の話に花が咲きました。みんな笑顔で良かったです。
- ・色んな出し物をしていただき、有難うございました。料理も良かったです。
- ・初めて参加しましたが、いろいろ工夫されて良かったです。
- ・なつかしく楽しい時間でした。ありがとうございます。

- ・今回、場所も良かったです。交通の便、食事の量より質 これからもよろしくお願いします。

## 全体の流れ・時間設定はいかがでしたか?(出し物など)

- ・ちょうどよいのではと思いました。2
- ・親睦ができてよかったです。
- ・よかったですと思います。7
- ・出し物多くてあつという間に楽しく過ごせました。
- ・とても楽しい時間でした。感謝です。2
- ・楽しかったです。4
- ・鳴子炭坑節やお手玉の踊りが楽しかったです。
- ・全体の流れも無理がなく、時間設定と合わせてゆったりと安心して過ごせました。炭坑節の踊りもにぎやかで華やかで良かったです。
- ・料理の量もちょうど良い。飲み放題にするほうが安いのですが、皆、年齢が上がってそんなに飲まないのかも。
- ・みんなで鳴子を鳴らして踊って楽しかったです。始まりから盛り上がり良かったです。お手玉も前回に引き続き楽しかったです。
- ・お手玉や鳴子炭坑節、川渡り神幸祭のカレンダーやきれいな貝など、参加者の皆さんがいろいろと工夫してくださってあつという間でした。
- ・予定より早く終了したのですね。時間いっぱい楽しめて良かったです。
- ・とても良かった。
- ・ゆっくり食事時間も取れ、話もできて良かった。
- ・和気あいあいと色んな方と交流できて楽しかったです。
- ・30回の時にお手玉傳承することができ良かったので、今回もヨーヨーお手玉をすることができ、お手玉の楽しさが傳承出来てありがたいです。感謝でいっぱいです。
- ・皆様、バイタリティで元気もらいました。楽しい方ばかりですね。
- ・楽しかったです。ご苦労様でした。感謝、感謝です。
- ・楽しいひと時でした。料理もおいしかったです。
- ・楽しく盛り上がった為良かったと思う。司会もやりやすかった。
- ・大変良かったです。学生の方々の役割参加があり、繋がりを感じます。
- ・幹事の皆様お疲れ様でした。楽しい時間を有難うございました。
- ・初めて参加できて良かったです。
- ・出し物がもう少しほしかった。炭坑節よかった！
- ・2hはあつという間でした。いつも出し物など楽しい企画ありがとうございます。
- ・お手玉を家でもやってみたい。
- ・特に問題なかったです。

- ・丁度良い時間でした。十分に親睦を深めることができました。
- ・ジャンケン大会いいと思います。賞品が当たったので…。
- ・会場を巻き込んでの鳴子炭坑節、ヨーヨーお手玉、ジャンケン大会楽しかったです。

### 次回2027年同窓会総会について、ご意見・ご要望をお聞かせください。

- ・田川での開催 秋興祭にあわせてできませんか。福岡市と北九州市から送迎バスできませんか。
- ・学生さんとの交流も良い。
- ・田川で、日付を変えたりして集まれる同窓会を！
- ・つながりを大切に。
- ・どこでもよいですが、交通の便のよい所がなおよいです。
- ・田川でお願いします。
- ・ぜひ今回来れなかった友人も誘い、参加したいです。
- ・ぜひ出席したいと思っています。
- ・高齢ですが、元気でまた、参加できればと思っています。大変お世話になりました。ありがとうございました。
- ・元気で参加したいです。県立保母養成所卒業生がたくさん来てほしいですね。
- ・役員様お疲れ様でした。ありがとうございました。
- ・今は思いつきませんが、今日の流れでOKです。
- ・また元気で出席したいと思っています。
- ・また案内が来れば、参加したい。
- ・是非行きたいです。できたら、県大でできれば…(学祭時期などに)
- ・2年後もぜひ元気で参加させて頂きたいと思えます。
- ・もっと若い人がたくさん来てくれたら嬉しいです。
- ・二年後 よろしくお願いします。
- ・名札に旧姓も併記してくれたらいいと思います。
- ・当番期の皆様よろしくお願いします。
- ・田川での開催は在学生が沢山参加してもらえるといいなあ。
- ・また参加したいです。できれば交通の便のよいところを希望します。
- ・やはり田川会場を外すことはできないでしょう。時期や場所、検討することが多いと思います。
- ・日時について8月31日は改めてどうかなと思います。本当は出席をしたくてもこの日は欠席をさげざるをえない人もいたのではないかと思います。1週間前でもよいのではいか？(最後が8月31日の場合)

### その他

- ・厚生労働省 薬で中絶できる、薬剤師が薬を売る、これで良いのか？少子化が大きな問題である中で、子供を育てる、増加するための本当の教育を考えられる対策のアイデアを考えたらいいと思う。そういう職種がそろっているのではないか。
- ・院まで行くには金銭的な面でも大変。これも社会問題！
- ・大学についてもっとアピールをすれば、学生も増えるのではないだろうか。スタッフの皆様ありがとうございました。

## 総会・懇親会感想

福岡県社会保育短期大学保育科13期  
大瀬瑞穂（議長）

この度議長を務めました大瀬瑞穂(旧姓高辻/田川市出身/田川市在住)です。社保短保育科13期生幹事で、幹事を途中交代したため当番は初めてです。同期福祉科の幹事中山(旧姓佐々木/愛媛県在住)さんと二人で出席しました。

### ★総会のご報告★

総合司会の井手本さんが開会宣言し、野口会長のご挨拶に続き、私が議長に就任しました。議案書は事前送付のため、まとめて審議します。

10時2分から議題①活動報告、議題②決算報告、議題③監査報告、質疑応答と拍手による採決、10時14分から議題④役員の推薦と承認、議題⑤活動計画、議題⑥予算案、質疑応答と拍手による採決。20分ほど早い進行状況です。

10時25分から議題⑦会則の改正、議題⑧特別会計基金の規程の説明と採決。10時38分、議長退任の挨拶で私の役目は終わりました。

10時40分から議題④で選出された新役員の紹介とご挨拶。その後時間に余裕があるためアピールしたいことを会場に募集し3名が応じました。閉会宣言は11時5分で、予定時間内に終わりました。

### ★改革点についてご報告★

2つの大きな改革がありました。議題⑦「在校生からも幹事を出す」ことです。若いころ(在学生)から同窓会に加わり会のこれからを描いてもらいたいです。もう一つは議題⑧「学校で分けて残っていた会計(特別会計)をまとめる」ことです。一本化で事務の簡略化やリスク分散等につながるでしょう。

### ★議長としての感想★

現状の総会は、役員会⇒幹事会⇒議案を事前配布し質問・意見を事前に募集⇒総会で質問・意見・回答を報告⇒提出者が欠席の場合は別途報告となっています。

議長を経験し、幹事会で決定した内容のため総会当日に役員・幹事から質問・意見が出るはずもなく、



一般会員から急きょ出るくらいですから合理的だと思いました。

皆様、今後も質問・意見を事前提出し、当日は速やかな総会の進行となるようお願いいたします。なにせ後に楽しい懇親会が控えていますから。

福岡県立大学 公共社会学科27期  
井手本麻美（総合司会）

私は今回、初めて福岡県立大学同窓会総会及び懇親会に参加しました。さらに初参加であるにもかかわらず、同窓会当番期で総会の総合司会という大役を任されました。

6月頃に行われている幹事会総会には毎年参加していますが、参加されているのは決まった方ばかりで、私と同年代の人は少なく、今回の同窓会の準備に入るにあたり、不安も多くありました。しかし、いざ、準備が始まってみると、同窓会運営にかかわる方々がとても優しく接してくださったので、安心して準備に参加することができました。ですが、全てが初めてのことだったので、当日が近づくにつれて、緊張も増えていき、8月31日を迎えました。当日は、「頑張りましょう」や「よろしくお祈りします」という言葉をかけていただいて、何とか総合司会の役割を務め上げることができました。精一杯頑張りましたが、後からふり返ってみると、スムーズに進めることはできたかもしれませんが、もう少し会場全体が盛り上がることを意識して進行ができたらよかったのかなあとちょっと反省しています。懇親会が始まると、参加者の皆さんと談笑しながら楽しい時間を過ごすことができました。母校の同窓生である先輩方の活躍を知ることができたり、これまで大変だったこと、これからの私たちに向けてのアドバイスなどを聴くことができたりして、楽しみながら勉強になることも多かった時間でした。今回の同窓会を通して感じたことは、「先輩方とのつながり」です。私とは年代や職業の異なる方が多かったですが、元をたどれば同じ母校の出身ということで親近感も湧きましたし、今後、もしも何か関わる機会があるときは積極的にお話をして、自分自身の成長にもつなげていきたいなと思っています。また、参加者の方々は年配の方が多という印象を受けました。今度同窓会が開催される時は、若い人たちにも多く参加をしてもらって、楽しい時間を過ごしながらかつ、同じ同窓生として「つながり・かわり」を大きくしていきたいです。



## 学生スタッフとして参加の秋興祭実行委員

人間社会学部公共社会学科  
3年 吉塚蒼真

今年度の秋興祭実行委員長を務めております、福岡県立大学人間社会学部公共社会学科3年の吉塚蒼真です。この度、懇親会にご出席頂いた皆様から約4万円の寄付を頂きました。秋興祭の運営に大切に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

今回の同窓会の総会と懇親会にお招き頂いて、様々な方と交流することができました。最初は初めて参加するものであったので多少の不安はありましたが、同窓会の皆様や大学の教授方が優しく接して下さい、楽しみながら参加することができました。懇親会では実際に私も前のほうで鳴子炭坑節を踊ったりお手玉のヨーヨーに参加させて頂いたり普段体験しないことが体験できて面白かったです。また、美味しい料理やお酒を頂きながら皆様とお話することができて、私たち大学生にとっても良い刺激になったのではないかと思います。

今後も同窓会の皆様と在学生の人たちの交流が増えていけば良いなと感じました。今回頂いたご縁を今後にも繋げていきたいと思っているので、私も同窓会の総会や懇親会がある際はぜひ参加させて頂きたいと思いました。今後とも福岡県立大学と秋興祭実行委員会、そして新しく同窓会に参加する人たちをよろしくお祈りいたします。

人間社会学部公共社会学科  
3年 猪野斗真

先日福岡県立大学同窓会に初めて参加させていただきました。初めてこのような場所に参加させていただいて、当初はどのような雰囲気なのか少し緊張していましたが、始まってみるととても楽しくて、普段関わることのない方々と交流を深めることができました。福岡県立大学の先生も数人ほど参加していて、私の学科ではあまり会うことがない先生とお話しする貴重な機会にもなりました。同窓会で特に印象に残ったのは、お手玉の披露で一つなら簡単だと思っていたのですが、想像より難しくてうまくできませんでした。子どもの頃を思い出して、童心に帰って楽しめました。また田川の炭坑節を初めて踊りました。突然のことだったので見様見真似で踊りましたが、覚えやすい動きで会場の方々と一体になって踊る感覚は今までになく不思議でとても楽しかったです。またこういう機会があれば、ぜひ参加したいと思います。企画・運営してくださった皆さん、本当にありがとうございました。

人間社会学部公共社会学科  
3年 植波優大

まず、このような貴重な経験をさせていただきありがとうございました。福岡県社会保育短期大学時代の方から、福岡県立大学になってからの方まで広い世代の方がいらっしゃっていました。特に福祉系の方や看護系の方が多かったのですが、実際に社会で活躍している方も様々でした。また、大学の先生方もいらっしゃっており普段交流することのない他学科の先生方と話すことが出来ました。全員で踊りを踊ったり、お手玉をしたりと普段経験できないことばかりでとても楽しかったです。総会では、尾形副学長による「自分らしく生きる」についてもお話がありました。会場には高齢の方も多いうことで、最後の過ごし方を自身で選ぶというとても貴重なお話を聞いて良い学びになりました。そして、何よりもあれ程美味しい料理を食べさせていただきありがとうございました。卒業生の方々の中には、久々の同級生との再会だった方もいると思うので、まだ先の話になりますが、自身も同窓会にはぜひ参加したいと思いました。改めて、ありがとうございました。

人間社会学部公共社会学科  
2年 田中舞

福岡県立大学人間社会学部公共社会学科2年生の田中舞です。この度は同窓会総会と懇親会に参加させていただき、ありがとうございました。

同窓会総会では、決算報告などから今まで知らなかった同窓会がどのように運営されているのかなどを知ることができました。懇親会では多くの同窓生の方から声をかけていただき、とても楽しい時間を過ごすことができました。

私は県立大学の前身が短期大学だったという事は知っていましたが、6つの学校がひとつになった学校であるという事を今回初めて知りました。大先輩にあたる同窓生の方々は医療や福祉、保育の現場で活躍されており、その業界に多くの卒業生を輩出したすごい学校なのだなと思いました。しかし県立大学になってからの卒業生の方はあまり多くなく、同窓会総会の中で会員数の減少を報告されていたりと、若い人材の少なさも感じました。在学生にとって同窓会というのは卒業してから関わるものというイメージが強いままなのではないかと思いました。私もこの総会に参加させてもらうまで同窓会がどのような仕事をしているのか知らなかったのので、在校生や若い卒業生に対する同窓会のアピールも必要ではないかと感じました。

今回は参加させていただき、ありがとうございました。

人間社会学部社会福祉学科  
2年 高橋里奈

福岡県立大学人間社会学部社会福祉学科2年の高橋里奈です。この度同窓会と懇親会に参加させていただき、ありがとうございました。同窓会では、今の現状課題からどうやってこの同窓会を盛り上げ次世代へと続けていくのかということについてお話がありました。それに対して皆さんが真剣に向き合い強い思いをもって活動しておられる姿に、同窓会の団結力を感じました。他にもこの同窓会で友達になれたという方もおられ、大切な出会いの場でもあるんだなと思いました。

懇親会では、私が将来目指したい職業の大先輩の方のお話を近くで聞くことができ、アドバイスもいただきました。この資格はとっておく方がいいということから、海外のあの場所はおすすめというような人生経験のことまで興味深いお話を沢山聞くことができました。また沢山の方から応援の言葉をかけて下さってとても嬉しかったです。踊りやお手玉のステージも本当に楽しい時間で、これからもっと頑張ろうという元気までもらいました。

今は学祭の秋興祭に向けて微力ですが役割をいただいて活動を進めています。秋興祭を盛り上げることができるように頑張ります。皆さんもぜひ見に来てくださると嬉しいです。

今回、同窓会・懇親会に参加させていただき本当にありがとうございました。

## 幹事の方々から寄せられた 同期の方へのメッセージ・近況報告

令和7年6月末までに寄せられたメッセージです。

養成15期 小野山加代子

松尾よし子さんが令和7年1月28日、急性肺炎の為お亡くなりになりました。ご家族からの連絡受け、信じ難い思いでしたが、杉本、鶴川、高橋、小野山の4名で31日の葬儀に参列しました。心より謹んでお悔やみ申し上げます。

社保短4期保育科 藤田理恵子

福岡県立大学に様々な学部が増設され大きくなって発展していることをたのしく思っています。今後もみな様方のご活躍を祈っております。



県看6期保助 江島恵美子

今年4月に福岡の大丸別荘にてクラス会を開催。久しぶりに参加した人もあり、皆、楽しい宴でした。オカリナ演奏あり、クイズ、学生時代のダンスに校歌・・・（残念ながら覚えてる人は・・・）翌日は太宰府天満宮にて梅ヶ枝もちを食べ、エスカレーターで国立九州博物館へ。なんと70才以上は無料の展示館へ！この時ばかりは、年にとってよかったです・・・。楽しいクラス会でした。来年は熊本開催予定です。秋吉さん（こたんちゃん）お世話になります。

私は相変わらずの日常です。膝の痛みをかかえながら、プールでウォーキング。最近は初級水泳教室にて、顔を水につけてバタ足ができるようになりました。まだ、水にもぐることはできませんが・・・。つたない陶芸と着物のリメイクは続けております。ハーブティー作りにも精を出し、好きな方には喜ばれて、うれしいかぎりです。いろいろなグループで月に3~4回のランチを楽しんでいます。

## 総会に寄せられたメッセージ・近況報告

### 福岡県立大学教員

細井 勇

社会福祉学科の教員を30年以上してきました。今、71歳となりましたが、附属研究所の客員研究員をしています。満州からの引揚げ孤児の研究を行っています。また、中国人画家 王希奇(おう・きき)の「一九四六」という満州からの引揚げ者の様子を描いた縦3メートル横20メートルの巨大な油絵の展示会を企画中です。11月6日から福岡アジア美術館で開催します。

### 福岡県立大学旧教員

松永俊文

卒業生の皆さん、教職員の皆さん、ご無沙汰しています。同窓会総会のご案内を嬉しく拝見しました。ありがとうございました。現在、私は92歳です。ディサービスなどを利用する際、たくさんのヘルパーさんや施設のスタッフさんに日々支えていただいています。おかげさまで元気に過ごしております。最近の趣味は、書道と塗り絵です。百人一首の歌を筆で何度も書いて、出来上がったものを声に出して読んでいます。塗り絵は完成した色をイメージしながら、一つずつ色を選んで塗るのがとても楽し

いです。これからも皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

### 福岡県立看護専門学校旧教員

平田 伸子

定年退職後の現在も、第一薬科大学看護学部にて仕事を継続しています。

### 保母養成所

5期 高橋 和子

同窓会総会の御通知をいただき有難うございます。毎年欠席致しまして申し訳ございません。皆様、お元気で御活躍なさっていることと存じます。同窓会のご発展を祈念申し上げます。

8期 岡山 紀

保母養成所の8期生の皆様方、最近お会いすることもないですが、お元気でしょうか。同窓会総会で会えるのを楽しみにしています。

9期 眞野 征子

昨年(2024年4月)転んで、圧迫骨折をして中々元の様にはならなくて苦しんでいます。同窓会はしばらく無理です。よろしく。

11期 片岡 桂子

年をかさね、今まで出来て何の不便さもなかったのに、日々あちこち体が動きづらくなりました。皆様、お疲れ様です。

13期 柏谷 裕子

お世話になります。私用の為欠席すみません。

13期 中村 信子

60年前、県立保母養成所で過ごした2年間があったから、今の私につながっている事、心から感謝いっぱいです。寮に入れなかった5人で、2部屋を7000円で借りて生活した日々も、一生懸命に保育士を目指して頑張っていたなあ〜とキラキラ輝いて私の宝ものです。それを土台にして、今、日本の伝統文化

お手玉あそびを伝承して21年目になります。生きている素晴らしさを見つけています。

### 13期 後藤 敦子

戦後80年、私も来年1月で満80才を迎えます。元気いっぱい100歳元気を目指して趣味や運動を楽しんでいます。高齢(?)の方にピアノを教えていますよ。大好きな曲、リストのラ・カンパネラ、ベートーヴェンの月光、その他いろいろ弾き、保母さんならではの童謡も弾いて歌っていつも楽しんでます。

### 15期 川口 克代

楽しく生きています。総会、出席いたします。

### 15期 蘆川 登美子

スターバックスの好きな93歳の先生にタンゴを習っている。チェリスト、ヨーヨーマの「リベルタンゴ」の曲に合わせて練習はもう3年になる。老人ホームの文化祭でお披露目する衣装まで決めたが、仕上がりまであと数年かかりそうだ。相変わらず、「急いで教えて、急いで学べ！」と生徒も先生も叱咤激励しながら英語教室を営んでいる。喜寿を迎えて、すべてをどん欲に楽しみたいと日々強く感じるようになった。今夏の同窓会で皆様にお会いできるのを心待ちにしています。

## 福岡県社会保育短期大学

### 1期社会福祉科 田村 加代子

一病息災と高齢者にご他聞にもれずの生活を送っています。係りの方のかわらぬ御世話ありがとうございます。感謝しております。

### 2期社会福祉科 加納 幸江

早いもので社保短を卒業して50年余りとなります。勉強があまりできなかったのが、広島県職員の学校事務を1年勤めて、あとは司法書士、土地家屋調査士の事務所に勤め、そこで知り合った今の主人と結婚しました。二女一男の親となりましたが、今もなお、短大でともに勉強した友だちと交流があるのはうれしく思います。パーキンソン病で最近はずんばばかりですが、もう一度みんなに会いたいな。

### 6期社会福祉科 大庭 公子

卒業して50年以上経ち、病院通いが増えました。暑い時期に出かけるのは少しためられます。今まで、秋興祭には行ったことがありませんでしたが、気候も良くなるので今年はお出かけしてみたいと思います。

### 6期社会福祉科 松元 良子

年月の経つのは早いもので、もうこの時期が来たのかとも思います。幸いな事に体も健康で、毎日の食事もおいしくいただいております。世界においては、戦争といった争い事や気候変動による災害といった不安定な状況。東の方を向いては、今日の無事をと祈る毎日です。皆様においても健康と御多幸をお祈り申し上げます。

### 8期社会福祉科 松尾(相嶋) 孝子

今年7月、バンクーバー在住の姪(妹の子)を訪ねて妹とカナダ旅行をし、ロッキー山脈ハイキングや氷河トレッキングを満喫、バンクーバーの街や近郊の観光を楽しみました。

妹は看護師で2年前の5月に乳癌が発覚、しこりが大き過ぎて手術はできず抗がん剤治療で小さくなったから手術という話には私は愕然としましたが、妹は「今から食事療法するから大丈夫」と平然としていました。実際に7~8ヵ月して検査したら、癌はほとんど消えて手術しなくてもいいかも？との話。おかげでコロナ禍前から計画していたカナダ旅行が実現しました。

私は定年退職後に福岡市の年金相談員として勤務し10年目、年金の仕事で50年近く続けられていることに感謝です！

<妹が実践した文献>

済陽高穂(ワヲ 効)著

「私の末期がんを治した毎日の献立」

※完全ではなくても8割程を半年位実践すると体質が変わり効果が出る、と妹の言葉です。身近に癌の方がいたら、今後の治療の一つに検討されてみてください。

### 8期社会福祉科 花田 栄子

現在、北九州市の大学の非常勤講師で「障害児保育」を教えています。その他、近隣の児童発達支援センターにも週1回お手伝いに赴き、その他、北九州市幼児教育アドバイザーで、幼稚園訪問をし、職員にアドバイス等を行っています。

## 8期社会福祉科 鎌田(宇土) 由希子

クラス会の日、孫が出場するブラジリアン柔術の大会が佐賀県基山であるので娘家族と応援に行きます。孫は小6の男の子の双子で優勝目指して毎日トレーニングを頑張っています。

せっかくの古希祝いの会なのに心苦しいですが、欠席させて頂きたいと思えます。クラス会の準備ありがとうございます。

近況報告ですが、6年前から主人と登山を始め、今年の4月にくじゅう連山のうち標高1700m以上の山頂9座を全て登り終えました！いつもは地元の皿倉山に週に1~2回登っています。山に咲いている珍しい花やキノコを見つけるのが楽しみです。



## 8期社会福祉科 石橋 サチ子

社保短を卒業してもうすぐ50年になります。何か福祉の仕事に関わりたくて社会福祉科に進みましたが、当時は、福祉の専門職の資格制度がなく、唯一厚生省(現厚生労働省)が定める国家資格が保育士(現保育士資格)のみという時代でした。しかも、就活の時期はオイルショックと重なり、私のような県外生は就職情報がなく困りました。様々な情報が飛び交う今のネット社会では考えられない事です。

1987年に社会福祉士、介護福祉士の国家資格制度がやっと出来ましたが、卒業後10年以上が過ぎていました。2000年から介護保険制度が始まり、高齢者に関わる仕事を始めました。自分が高齢者になった今も形は変わりましたが、続けています。おかげ様で元気に動いていますので少しでも何かお役に立てばと思っています。



## 8期社会福祉科 穂坂 美代子

卒業後、保育士資格をとり働いていたので、今はアルバイトで保育園で週3日位働いています。



## 8期社会福祉科 松枝(前田) 紀子

毎日犬の散歩で六千歩歩いています。社会福祉協議会のボランティアで帽子やペットボトルオープナーを作っています。今着物リサイクルのズボンの試作をしています。作品は全て赤い羽根共同募金に寄付されます。買ってくれた方から「お友達が欲しいと言ったからこんな物作ってください。」と言われて嬉しくて制作に勤しんでいます。



## 8期社会福祉科 井上(松尾) 京子

私は今、戦争と原爆の語り部をしています。私は戦争と貧困と飢餓がこの世界からなくなることをずっと願っていました。市役所を退職してから何をしようかと考えた時、やはり平和が一番と思えました。それがこの活動を始めたきっかけです。私自身は戦後生れなので戦争体験はありません。ある長崎の被爆者の体験を語り継いでいます。小中学校の平和授業で話をするようになって、今年で4年目。子どもたちの心に何かを残せたらと思います。

私は被爆者の団体である福岡市原爆被害者の会に属しているのですが、その会の取り組みの一つに「被爆絵画プロジェクト」があり、私はそのプロジェクトを担当しています。これは、九州産業大学芸術学部の学生が被爆者と対面してその体験を丁寧に聞き取り、絵画にするというもの。今年で3年目を迎えます。その絵画は毎年8月の原爆展で展示され、また学生と被爆者の対談も行われます。絵画という形で被爆体験を残すことができるとともに、若い学生にとっても得難い貴重な体験となっています。

今この会が直面している深刻な問題は、現実には被爆者がいなくなるということです。被爆の事実を風化させないためには、語り継ぐことが必要です。いかに語り継ぐ人を増やしていくか、これが大きな課題となっています。被爆体験を複数の人で話す「朗読の会」もあります。もしこのような活動に少しでも興味を持たれた方は、下記にお気軽にご連絡ください。福岡市原爆被害者の会 (Tel 092-711-0425)



## 8期社会福祉科 松田 環

いつも色々とお世話様になり有難うございます。幹事の皆様お疲れ様です。

月日の経つのは早いもので、私達も古希を迎えましたね。

卒後50年なんて、気持ちは学生時代のままのつもりでも、寄る年波には勝てず体力は衰える一方ですが、健康維持の為、ウォーキングは出来るだけ続けたいと思っています。

コロナ禍以来すっかり出不精になってしまいましたが、折角の機会ですので、久しぶりにクラス会(第一部・第二部)に参加させて頂き、旧交を温めたいと思います。お目にかかれるのを楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。



## 11期保育科 歳國 一枝

総会幹事の皆様、御苦勞様です。今回は参加できません。宜しくお願い致します。

## 11期社会福祉科 井上 千草

元気に余生を楽しんでおります。

## 12期社会福祉科 井上 久美子

社保短を卒業して、45年も経ったことに感慨を覚えます。5年前に定年退職した際に、新型コロナが発生してほぼ引きこもりのような生活に慣れてしまったせいか、一気に年を取った気がしています。身体が元気なうちにやりたいことと、もっと年を取ってもやれることをリストアップしています。一つずつやっていきたいです。最後になりましたが、同窓会のお世話を下さり有難うございます。社保短12期社会福祉科の吉丸さん、今回、参加できませんが、いつもありがとうございます！

## 12期社会福祉科 吉松 恵子

昨年9月に最愛なる母を亡くしました。今、介護を終え、燃え尽きを生じ、今もカウンセリングを受けています。2年前に体も心も疲れていましたが、この会に参加し、当時に戻れ、本当に懐かしくすごすことができました。介護を終え、今からの日々はわずかな力ではありますが、福祉に関われたらと思っています。

## 13期保育科 淵 和美

こんにちは。同窓会関係の皆様そして13期幹事の大瀬様、中山様お疲れ様です。現在私は、佐世保こども女性障害者支援センターにおいて、3日に1度の宿直を担当しています。18歳未満の子ども達の夕方から朝まで(17:15~9:15)の生活や遊びの見守り、支援等、男性宿直者と正規職員の3名で、子ども達が安全で安心して過ごせるよう努めながら励んでおります。卒業してはや45年も経つのかと先行きが不安になりますが、元気なうちは子どもに関わることで社会貢献、社会に参加していきたいと思っています。随分悩みましたが、今回も欠席です。どうか、この同窓会が益々発展し愛され続けていけますことを祈念申し上げます。

## 13期社会福祉科 植野 俊司

人手不足でまだ福祉関係の仕事をパートとして働いています。



## 14期保育科 阿部 佐恵子

再雇用を含めて41年間勤めた公立幼稚園教諭を退職して、3年目になります。元気な子ども達に囲まれて、毎日笑ったり、怒ったり、哀しんだりした日々がなつかしい…今は、野菜づくりやコーラス、オカリナ演奏等、趣味を楽しんでいます。短大時代のsing group ポテコで歌った曲をコーラスで歌う機会があり、楽しかった日々を思い出しました。

## 15期保育科 垣原 恵子

いつもお世話になります。総会案内ありがとうございます。総会のご盛会 心よりお祈りいたします。猛暑が続きます、皆様くれぐれもご自愛ください。

## 19期社会福祉科 西嶋 裕子

元気でやっています。卒業してからもう40年近くになります。定年が近くなり、定年後の事など考えることが色々あり悩ましいですが、なんとか無事にすごせていけたらいいなと思っています。同窓会には参加できませんが、盛会をお祈りしています。

## 23期保育科 小林 由美子

同窓会事務局員として関わるようになって21年経ちました。小5だった娘は31歳になり、6年前に嫁ぎ、今は奄美大島にいます。3歳と1歳の子供もいて、ゆったりとした時間の中で、私と同じ保育士としてファミサポで運営兼スタッフとして資格を生かしているようです。同窓生の方々の近況報告等の入力をしていながら、それだけでも学びがあるなあと思っています。78歳の両親や昨年、心不全で入院した主人の健康も気になる中、病氣、年金、介護、保育など専門知識を持った先輩、後輩がたくさんいるこの同窓会は本当に素晴らしい。そして、お会いしたことはないけれど、9つ上のポテコの先輩と全ての先輩後輩にこの会報を通じてこの歌を送ります。

## ♪あなたと私とそしてポテコと♪ 詩・曲 きよん

あなたはポテコを知っていますか？  
あなたは歌うことが好きですか？  
ポテコっていうのはポテトのような  
歌うことが好きな女の子の集まりなんです  
毎日の暮らしの中で時にはつらい日も  
そんな時は ポテコにきてね  
そんな時こそ 力になるう  
きみ きみ きみ きみ そんなに悩んでいないで  
きみ きみ きみ きみ いっしょに歌って踊ろうよ  
あなたと私とそしてポテコと

## 福岡県立保健婦養成所

4期 神谷 トシ子

外出中、転倒骨折療養中です。

5期 中村 叔子

同窓会活動いろいろとご苦労様です。応えられなくて申し訳なく思っています。30年余り続いたフォークダンスを昨年辞め、シニア健康教室をがんばっています。今年6月から「多文化交流とやさしい日本語教室」の和白公民館活動にボランティアとして参加しています。ネパール、中国、ウズベキスタンの若者が参加しています。毎回、後半はグループに分かれて会話(日本語)を楽しみます。



## 福岡県立公衆衛生看護学校

14期 池田 カズヨ

14回生のみなさま、お元気でしょうか？私は昨年8月まで仕事をしていました。今は、地域活動で体を動かしています。同窓の江藤さん(旧姓三島)とは、看護学校の同窓会で年一回はお会いしています。元気ですよ。

18期 備後 由喜江

猛烈な暑さの中、毎年連絡いただき感謝しております。今回の場所が小倉ということで、十数年前に一度行った事があり、同期の方と会えないかもしれないけれど、新幹線に乗れること、小倉(北九州)の風景を見たい気持ちで出席を決めました。現況では、99歳を迎えようとしている実母の介護(在宅)をしています。週に5回デイに行けるようにしているので、自分の自由時間はあります。

月に2回のコーラスの練習と、地域の人たちとの介護予防サロンも楽しんでます。いろいろ工夫していくことは認知予防にもなるかな。



## 福岡県立看護専門学校

保助1期 上村 マサ子

いつも大変お世話かけます。ありがとうございます。保助一回生は竹下節子さんが、今回の同窓会は当番ということで連絡とってくださったのですが、参加者は少数とのこと。でも会えるのを楽しみにしています。

保助1期 倉住 玲子

補聴器をつけて乳幼児健診や育児相談に従事しています。かわいい赤ちゃんを抱ける幸せに元気をもらっています。

保助1期 宮石 照代

役員の皆様 お世話さまです。

保助2期 堀本 フカエ

福岡県立大学を退任して早や13年も経過しました。今は、大分県立看護科学大学にて非常勤講師をさせていただき、看護学部で養護教諭を目指す学生に講義をさせてもらっています。また、小・中学校でSC(スクールカウンセラー)として勤務させてもらい、ホーリーと呼んでくれています。看護職の免許(保健師、看護師、助産師)の他に公認心理師の資格にトライしました。来年は80歳になりますが、最高齢のSLを目指します。

保助2期 小川 副代

今年は喜寿の年になりました。お陰様で「気力」「知力」「体力」のバランスを保ちながら、食事への興味、近隣とのコミュニケを大切に、ほどほどにウォーキング、新聞読み…一日が短く感じつつ過ごしています。

保助2期 細川 ミヨ子

私自身はとても元気ですが、よくガスの消し忘れがあり、自ら介護施設へ昨年12月1日からグリーンピア名張に入所しています。静かで個室で窓を開ければ、緑の林で最高です！



## 保助2期 安河内 節子

毎日暑すぎ!!娘家族とレンタカーで白川郷、黒部ダムに三泊四日の旅行に行ってきました。7月18日12:30福岡発、大阪で一泊、19日7:30発白川郷へ。20日黒部ダム、21日帰福。レンタカーの旅は自由でしたが、長くて疲れしました。緑の連山とトンネルの数、南北を往来する長距離トラックの勢いに日本の力強さを感じました。

## 保助2期 倉西 邦子

毎日暑いですが。今回、会費減免申請の手続きができるようになり良かったです。

## 保助3期 高田 昌子

4月23日～8月9日までピースボート「地球一周の船旅」に行ってきました。今年1月に50年来の友と別れ落ち込んでいましたが、色々な国の自然や動物、氷河の海を眺め、ゆったりした船旅で少し元気になりました。寄港地以外の船上では、平和や人権に関する水先案内人の講義や自主企画の取り組みがあり、学ぶ事が多かったです。その中で、大阪で訪問看護師をされている若い看護師の自主企画に5回ほど参加しました。訪問看護師の体験から、ご本人やご家族が困ってあった「エンディングノートの必要性」「延命治療」「看取り」「包括支援センターについて」等々をテーマに講義やグループワークをされました。若い看技師の行動力に感動しました。

## 保助4期 宮沢 操

H28年2月19日脳出血にて、左半身麻痺となり、9年が経過し、日々、苦戦しております。6ヶ月の入院中より八女の東洋医学クリニックへ通院し、針灸と漢方の力を借りております。近所の循環器内科へは2ヶ月に1回、念の為通院しています。知人の鍼灸師には2週に1回治療へ。友人、子供達など沢山の人が支えられて生きております。

## 保助6期 江島 恵美子

昨年9月に一大決心をもって水泳教室に行こうとしていたところ、なんと盆過ぎに帯状疱疹にかかり断念!せっかく買ったゴーグルに耳栓…今年4月に奮起して顔を水につける事から始まり、教室に通い始めました。幼少時、中耳炎を患い、耳に水が入るのをとてもとても怖がり、顔を上げて犬かき専門で過ごしていました。現在、顔をつけ、目を開けて、バ

タ足15m程。クロールの腕かきを4～7回はできるようになりました。息つきと頭まで潜ることはまだまだ…できません!!

## 保助6期 平田 満恵

保助科6回生は毎年、同窓会を実施。楽しみです。頑張っって免許をとったお陰で、仕事に恵まれました。感謝しています。最近は何だなぁ…と心身共に感じる事が多くなりました。毎朝、NHKラジオ体操を続けていますが、体調が日変わりすることにも驚きます。令和8年も同窓会日程が決まり、元気に参加したいと思います。皆様、お身体ご自愛下さいませ。

## 保助6期 原田 桂子

『光陰矢の如し』と昔から言われていますが、卒業してから早50年 あっという間ですね。45年間生活を共にし、苦楽を共に歩んできた夫をすい臓ガンで令和7年4月18日に亡くしました。今、今後の人生をどのように歩み、自分の人生を全うするのが良いのかを悩んでおります。貧乏性の私は“死ぬまで”働こうと考えておりますが、70才にして新しい職場を見つけるのも大変難儀です。今、公民館でコーラス、詩吟、和歌の朗詠と洋楽と和楽にひたり始めています。来年度の同窓会にはぜひ参加したいと考えていますので誘って下さいね。

## 保助6期 犬塚 恵子

定年退職後の10年間はあっという間に過ぎて、古希を迎えたかと思うと心身の機能低下をひしひしと実感しているこの頃です。脳トレとリハビリの目的で、子育て支援センターで週3回仕事をし、笑顔あふれる子ども達からパワーをもらっています。いろいろな趣味活動やボランティア活動の中で沢山の仲間ができました。毎年開催される同窓会を楽しみに、ライン仲間と日々、情報交換しながら、皆さんと会えるまで心身の健康維持に努めたいと思います。

## 保助6期 石橋 照美

日頃から同窓会活動ではご苦勞をおかけしていません。感謝!

## 保助7期 麻生 ヨシノ

80才を過ぎ、いまだに週1～2回働いています。

## 保助7期 岩田 志津子

ほぼ健康に過ごせていると思っています。最近の名古屋の親類の所に行ってきましたが、しだいに旅行以外で遠方に行くのがおっくうになっています。しかし、人間は常に動くことが重要で必要ですので、なるべくじっとしていないようにしています。そういう日常生活を送っています。時々、旧保健婦科、又は、旧保健婦助産婦科の友人と電話や対面で話す機会があります。楽しい時間です。

## 保助7期 高橋 孝子

2年に1度の総会と懇親会で久しぶりに同窓会のみなさんにお会いするのを楽しみにしています。

## 保助8期 西村 京子

元気に毎日暮らしています。当たり前の日々が一番幸せです。

## 看護1期 中野 京子

70歳でリタイアし、その後、地域でのボランティア活動、趣味のお茶、市民センターでの習い事、スポーツジムで体力の維持に心がけ、日々奮闘しております。

## 看護1期 龍頭 久子

県看を卒業して32年間看護師として県立病院に勤務しました。退職後は夫の経営するグループホームや特養で働き、昨年やっと辞める事が出来ました。さて、何かしようと思っても、79歳にもなると体力がついてこなくなってきました。今は、グラウンドゴルフ、日本舞踊、カラオケと地域との交流を深めています。

## 看護3期 野田 昌子

病院、介護施設と勤務後、今は、年金生活です。夫婦2人の生活でケンカしながらもそれぞれの余生を楽しんでいます。私は油絵に取り組んでいます。

## 看護4期 八谷 充枝

元気に過ごしています。今年から後期高齢者mp仲間入りです。

## 看護5期 高橋 百合子

今年、後期高齢者になりました。現在、老人ホームでパートとして働いております。健康で働けることに感謝です。

## 看護7期 黒岩 都子

会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか？今年も暑い夏になりました。夏バテなどしていないでしょうか。さて、私事、看護学校を卒業後、45年間看護職に従事させて頂き、昨年退職致しました。その後、長年の仕事の疲労でしょうか、身体のアチコチに支障が生じてしまい、1年半程治療を受けました。リハビリ中は痛くて涙がポロリとこぼれたことも…。でも今は、治療に関わって下さった沢山の方々に感謝しています。現在は、だいぶ元気になり、普通に暮らせるようになりました。時々、旅行に出かけたり、家庭菜園や田舎なので堀や田んぼを眺めながら、毎日、ウォーキングを楽しんでいます。猛暑の折り、ご自愛ください。

## 看護7期 山口 由喜

退職後はボランティア活動に参加し、人や社会とのつながりを大切にしています。同窓生のみなさんに今一度、会いたいです。

## 看護12期 山中 真理子

同窓会総会の開催、ありがとうございます。

## 看護28期 日野 晴子

久留米大学病院に勤務

## 保健婦1期 永田 三枝子

毎日、仕事と孫もり、多忙ですが、楽しく過ごしています。昨年、手話を習い始め、いつも健康講座講師をしている時、横で手話通訳の方の通訳ぶりを見て、私もちょっと聴覚しよう害の方と話してみ





# 県看5回生同期会回顧録

小寺 一恵



翌日のミュージアム見学には10名参加、スペースLABOでは竜巻発生装置で面白い体験をしたり、日本最大の月の石を見たり、その他いろいろな科学



実験を体験しました。プラネタリウムはシートが快適すぎて土星を見ながら眠ったり、いのちのたび博物館では、恐竜の世界に入り込み驚きながら過ごしました。

今回のクラス会は同窓会懇親会に便乗してクラス会第一部開催、終了後にクラス会第二部(ティータイム)、クラス会第三部(洞海湾クルーズ)に翌日のミュージアム見学と、幹事がやりたい見たい企画と一緒に楽しみました。

クラス会第二部では古希祝いのプレゼント(クラスメイト手作りのブローチやペットボトルオープナー、お菓子の詰合せや熊本銘菓、造花のピック)を受け取りみんな喜んでいました。少しでもクラスメイトの記憶に残るクラス会(古希祝いの会)であったなら幸いです。



1977年卒業の私たちは48名でした。それぞれが希望に満ちた門扉をたたき、紆余曲折(個人的な感想)の人生の中やっと平穏な年齢に達しています。卒業後数年は同期会で楽しい時間を共に過ごしていましたが、子育ての時期等には自然と中断していましたが、それから数十年後同期の方と再会でき、このご縁で同期会再開と成り現在に至っています。ここで過去の同期会を振り返ります。

2003年 県立看護専門学校閉校記念式典に数名参加。

2013年 総会に参加。6名

2014年 長崎県市内観光と軍艦島。10名

2015年 総会に合わせ福岡市に9名合流し、総会参加者5名は市内に前泊。

2016年 長崎県壱岐市で市内観光。9名

2017年 福岡県宗像市で市内観光。9名

2019年 福岡県八女市星野村と柳川で観光。10名

2024年 熊本県で市内観光。8名

昨年10月25日～26日 熊本県在住の井本邦子さん幹事の元、菊池市に集まりました。

コロナ中を経て5年ぶりの同期会でした。参加者が固定する中、元気な顔を見て、声を聴いて、体型を気にしても、美味しいお料理に舌鼓を打ち、楽しい時間と温泉を楽しみました。翌日は明治3年に創建された菊池神社を参拝。厳かな雰囲気にも包まれた菊池神社は南北朝時代にこの地を治めていた菊池氏の殿様が祀られているそうです。そして、菊池溪谷で森林浴、心をリフレッシュしました。今年の2025年は鹿児島県在住の本村喜美子さん幹事の元、鹿児島島に集まります。幹事の方にはお世話をかけますが、この同期会が楽しみで今日も頑張ろうと思える日々です。同期会の皆様参加のほど宜しくお願いします。



2014.08.31

2014年 長崎県





2015年 県立大学



2024年 熊本県



2016年 長崎県壱岐市



2017年 福岡県宗像市



2019年 篠原先生と感激の再会



県看保健婦科4期 一木真澄

県看保健婦科4期の皆さん、お元気でお過ごしですか。総会は、ばあじゅん・いけちゃん・くまの3名の参加でした。久々に会って時が戻る感覚で楽しい時間を過ごせました！ 回りの先輩方の元気な輝くお姿を拝見し、まだまだ頑張らないと!!!! と、刺激を受けましたよ！ また、次会機会があれば、皆さんと会えたらいいなと思いますので、その時はよろしくをお願いします！



## 訃報 (総会案内発送後の連絡分)

追悼：謹んでお悔やみ申し上げます。

(敬称略)

福岡県社会保育短期大学旧教員  
松尾 精介 令和元年10月 逝去

福岡県立保母養成所13期  
渡邊 祝子 令和4年12月25日 逝去

福岡県立保母養成所1期  
草野 慶子 令和4年 逝去

福岡県立保健婦養成所4期  
松尾 邦枝 令和5年 逝去

福岡県立公衆衛生看護学校14期  
寺本 紀子 令和6年5月22日 逝去

福岡県立公衆衛生看護学校13期  
大坪 昌代 令和6年10月 逝去

福岡県立公衆衛生看護学校11期  
新谷 成子 令和6年 逝去

福岡県立看護専門学校旧教員  
川野 不二子 令和7年2月9日 逝去

福岡県立保母養成所4期  
川村 千佐子 令和7年3月21日 逝去

福岡県立保母養成所1期  
豊野 愛子 令和7年6月12日 逝去

福岡県立保母養成所4期  
糸 静子 令和7年8月14日 逝去

福岡県立保母養成所4期  
山田 明子 逝去

福岡県立公衆衛生看護学校18期  
丸永 民世子 逝去

福岡県立保母養成所10期  
加藤 悦子 逝去

### ★事務局より★

同窓会会員の慶弔に際し、同窓会より電報を送信しています。慶弔事項をFAXまたはE-mailで同窓会事務局にご連絡ください。各期幹事に慶弔事項の問い合わせをしていますが、追加慶弔事項がありましたら事務局までお知らせください。また旧教職員(旧県看職員を含む)も特別会員として電報送信をしています。

## 同窓会活動への寄付者一覧

下記の方々より同窓会活動への寄付が寄せられています。

お名前を掲載するとともに、お礼申し上げます。寄せられました寄付金はこれからの同窓会活動に有効に活用させていただきます。

ありがとうございました。

(敬称略)

2024年7月1日～2025年10月15日現在

154名 565,500円

### 福岡県立保母養成所

2期	佐山幸子
3期	高橋弘子
5期	高橋和子
6期	西 洋子
6期	矢津田克子
9期	足立宗子
9期	眞野征子
9期	工藤美智子
11期	片岡桂子
12期	上野佳津子
13期	清水紘子
13期	匿名
15期	川口克代
15期	靄川登美子

### 福岡県社会保育短期大学

保育科1期	宮崎敏子
社会福祉科1期	佐野真理
保育科2期	石谷佳代
保育科2期	谷口由美子
社会福祉科2期	匿名
社会福祉科2期	水口京子
社会福祉科3期	榊 京子
社会福祉科3期	匿名
社会福祉科3期	平田恵子
保育科4期	田野原静代
保育科5期	平山友子
社会福祉科5期	馬場豊美
社会福祉科5期	大畑美也子
社会福祉科5期	鬼木八重子

社会福祉科5期	匿名	社会福祉科19期	西嶋裕子	看護婦科3期	野田昌子
社会福祉科6期	大庭公子	社会福祉科20期	松田早代子	看護婦科4期	枝元京子
社会福祉科6期	西村慶子	社会福祉科21期	今泉有美子	看護婦科4期	中島章子
保育科7期	作田順子	社会福祉科21期	川越尚子	看護婦科5期	井本邦子
保育科7期	黒木美和子	保育科22期	匿名	看護婦科5期	小寺一恵
保育科7期	楠野久恵	社会福祉科23期	牛島 好	看護婦科5期	吉田裕子
保育科7期	匿名	保育科23期	匿名	看護婦科7期	横手綾子
社会福祉科8期	松尾孝子	保育科24期	匿名	看護婦科7期	黒岩都子
社会福祉科8期	神代和子	社会福祉科25期	大西美佳子	看護婦科7期	中村洋子
社会福祉科8期	竹野昭子	<b>福岡県立保健婦養成所</b>		看護婦科7期	西 利江子
社会福祉科8期	小野素代	4期	神谷トシ子	看護婦科7期	森 京子
社会福祉科8期	松枝紀子	<b>福岡県立公衆衛生看護学校</b>		看護婦科7期	岡部千春
社会福祉科9期	渋谷雅子	14期	楨戸初代	看護婦科7期	山口由喜
社会福祉科9期	吉村千春	15期	釘本洋子	看護婦科8期	匿名
社会福祉科9期	白水智子	15期	本田寿子	看護婦科8期	河津文香
社会福祉科9期	西原祐子	17期	城野憲子	看護婦科12期	安光敦子
保育科10期	鬼木ひとみ	17期	生田カツエ	看護婦科12期	山中真理子
社会福祉科10期	濱崎清香	18期	丸山加津代	看護婦科13期	石田雅子
社会福祉科10期	山田喜久恵	19期	向井扶美	看護婦科16期	梅津由美
社会福祉科10期	藤田優美子	<b>福岡県立看護専門学校</b>		看護婦科18期	原田明子
保育科11期	村島京子	保健婦助産婦科1期	竹下節子	保健婦科1期	福山雅子
保育科12期	橋口千佐子	保健婦助産婦科2期	堀本フカエ	保健婦科1期	永田三枝子
社会福祉科12期	匿名	保健婦助産婦科2期	小川副代	保健婦科2期	岡田千万子
社会福祉科12期	江藤繁農夫	保健婦助産婦科2期	野口久美子	保健婦科2期	丸山ヒト恵
社会福祉科12期	匿名	保健婦助産婦科2期	細川ミヨ子	保健婦科2期	石田真知子
社会福祉科12期	山岡 寿	保健婦助産婦科2期	安河内節子	保健婦科3期	新二日市弘美
社会福祉科12期	吉松恵子	保健婦助産婦科3期	柳川精子	保健婦科4期	池崎慶子
保育科13期	大瀬瑞穂	保健婦助産婦科3期	高田昌子	保健婦科4期	一木真澄
保育科13期	佐藤和恵	保健婦助産婦科4期	広津貴代子	保健婦科4期	小泉孝子
保育科13期	後藤真由美	保健婦助産婦科5期	伊藤和美	保健婦科5期	匿名
社会福祉科13期	小野尚美	保健婦助産婦科6期	原田桂子	保健婦科5期	前川留理子
保育科14期	阿部佐恵子	保健婦助産婦科7期	岩田志津子	保健学科16期	森田美加
保育科14期	匿名	保健婦助産婦科9期	西守昌子	保健学科19期	奥村優貴
社会福祉科15期	五十子恭代	保健婦助産婦科9期	上之園佳子	保健学科23期	田中詔永
保育科16期	佐川暢子	看護婦科1期	上妻笑美子	助産婦科6期	匿名
保育科16期	岡崎洋子	看護婦科1期	田中睦恵	助産婦科7期	山口真実
社会福祉科17期	匿名	看護婦科2期	野田洋子	助産婦科10期	山崎雅子
社会福祉科17期	大山美千代	看護婦科2期	宗 知子		
保育科18期	福岡真由美	看護婦科2期	廣永泰子		
社会福祉科19期	宇越郁子				



## 福岡県立大学

社会福祉学科1期	矢野英子
社会学科2期	首藤由紀
社会学科2期	前田誠太郎
社会福祉学科2期	谷山清子
社会福祉学科4期	箕戸麻里
社会福祉学科5期	高橋桂子
社会学科6期	高橋聖恵
社会学科8期	藤田洋平
人間形成学科8期	匿名
看護学科15期	鬼塚夏海
社会福祉学科29期	児嶋真之介

## 福岡県立大学大学院

人間社会学研究科	松岡和利
生涯発達専攻7期	
人間社会学研究科	日高幹子
生涯発達専攻8期	



## ご意見とご要望への対応

現在、会報編集は会員の皆様よりいただいた原稿を事務局で編集し、四役または幹事会で会報発行の承認を経て、データを印刷業者で印刷し事務局で発送しています。寄稿者の氏名、卒業期は、名簿と原稿を擦りあわせて校正を繰り返し行っております。気づかれました誤植、訂正箇所などがありましたら事務局までご一報くださいますよう、よろしく願いいたします。また、いただいたご要望、ご意見にはなるべく迅速に同窓会事務局で対応いたしますが、会報の訂正につきましては次号での訂正となりますことをご了承ください。要望の中には、案件として、四役会や幹事会で検討する場合があります。今後も同窓会活動へのご意見、ご要望をお寄せいただきますよう、よろしくお願いいたします。

会報37号は年会費納入者と令和5年度、令和6年度の県立大学卒業生に発送しております。宛先不明で返送される場合もありますので、同窓会事務局への住所登録にご協力いただきますよう、同期の方へお声かけください。よろしくお願いいたします。同窓会事務局へお電話での問い合わせがありますが、開局日には対応できますが、閉局日は留守番電話での対応になっております。その際、卒業校、卒業期、お名前、電話番号をメッセージとともにお願いします。ホームページからのお問い合わせもご利用ください。

# 第34回秋興祭PR

## 第34回秋興祭実行委員会

委員長 吉塚蒼真 (人間社会学部公共社会学科3年)

今年度の福岡県立大学秋興祭のテーマは「紡〜かけがえのない今と笑顔を〜」に決定致しました!

今年度の秋興祭は11月8,9日の開催により、第34回目の開催を迎えます。このテーマには秋興祭が普段からお世話になっている地域の皆様方、本大学の学生、ご来場して下さるお客様、そして我々実行委員、一人ひとりの笑顔を"紡ぐ"ものにしたいという思いが込められています。また、秋興祭を通してめぐり逢うことのできた皆さんの想いや心を繋ぎ、かけがえのない今を未来へと"紡ぐ"きっかけになって欲しいという願いも込められています。

現在、徐々にではありますが秋興祭の開催に向けて様々な活動を行っております。お祭りシーズンでは今年度も秋興祭の実行委員で川渡り神幸祭や春日神社神幸祭、飯塚山笠などのお祭りに参加させて頂きました。今後は秋興祭の企画に向けた実践的な準備を約130人で行っていくこととなります。ご来場して頂く皆さんに「来て良かった」と思われるような秋興祭を創れるよう努力していきます。

また、今年度はJR九州様が主催されます、JR九州ウォーキングの目的地を秋興祭1日目の会場に設定して頂くなど、新しいイベントも考えています。2日目は田川筑豊地域のローカルヒーローも来て頂く予定になっておりますので、お時間のある方はぜひお越し頂ければと存じます。

加えて、今年度も吉本興業の芸能人さんに来て頂きます。11/8(土)17:00〜「ななまがり」様、「9番街レトロ」様、11/9(日)16:00〜「スカチャン(ヤジマリーのいるコンビ)」様、「かけおち(青木マッショのいるコンビ)」様です!

皆様のご来場を心よりお待ちしております!

11/8(土)17:00~

ななまがり、9番街レトロ

11/9(日)16:00~

スカチャン(ヤジマリーのいるコンビ)、かけおち(青木マッショのいるコンビ)

## 福岡県立大学同窓会

〒825-8790

福岡県田川市伊田4395

福岡県立大学内 3号館1階 3108

福岡県立大学同窓会事務局

開局日：金曜日(10時~17時)

Tel&Fax：0947-42-2777

E-mail:office@fpu-alumni.org

URL:http://fpu-alumni.org



同窓会ホームページのQRコードです